

2021/09/22 (水)

朝の礼拝

聖書 マタイによる福音書 6章31-33節 (新約聖書11頁)

だから、『何を食べようか』『何を飲もうか』『何を着ようか』と言って、思い悩むな。それはみな、異邦人が切に求めているものだ。あなたがたの天の父は、これらのものがみなあなたがたに必要なことをご存じである。何よりもまず、神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはみな加えて与えられる。

“ *Welcome generation* ”

私が牧師をしていた時、いつも信徒の方にお医者さんがいてくれました。ひとの生死に立ち会う牧師にとってお医者さんは心強いパートナーです。ある時「先生、人間は食べられなくなったら終わりですから」と教えてくれました。牧師として何度も人生の最後に立ち会い、まさにその通りだと実感しました。

「食べる、飲む、着る」というのはとても大切なことです。欲は生きるために必要なことです。問題は必要以上に「何を」と思い悩むことです。つまりそれは欲ではなく「欲望」になります。欲望には限りがありません。自分自身だけでなく、周りも巻き込む負のスパイラルです。今、地球は人間の欲望による温暖化で悲鳴をあげています。

温暖化から食糧不足、マイクロプラスチックによる海洋汚染、また社会の分断や格差が世界の深刻な問題になっています。今、国連はその課題に「SDGs (Sustainable Development Goals)」として、産業革命からの地球の気温上昇を1.5°Cに抑えようと呼びかけています。

今週月曜日、私の敬愛する“Seven Boys”がニューヨークの国連で行われた「SDGs Moment」という会議でスピーチをしました。リーダーのRMは「僕らはコロナで失った“Lost generation”ではなく、変化に怯えず前へと進む“Welcome generation”という名前がふさわしい世代です。」と世界の若者へ呼びかけました。

パンデミックも人間の欲望が原因の感染症拡大です。もう欲望のスパイラルから抜け出す時です。他者に、社会に関心を持ち、知識や経験を積み、教養を高めましょう。そのためには教科書にないことも読書や映像、演劇、音楽などを通して学びましょう。そして考える力、困難と向き合う力を養いましょう。神様は互いに励まし学び合う英和生たちを祝福しておられます。

しばらく黙祷しましょう。

万物を創造され、祝福される主よ、あなたは人を造り大地に仕えるように言われ、必要なものを与えて下さいます。しかし私たちは与えられた恵みを奪い、独占し、追い求め続けるようになりました。どうか必要なものが必要な人に分かち合うことのできる未来へ向かって共に歩んでいけますように導いて下さい。今日一日もすべてをあなたに委ね、喜びと感謝のうちに過ごさせて下さい。主イエス・キリストによってお祈りいたします。アーメン